

年末年始の交通事故防止運動

12月11日(木)～1月10日(土) 無事故でつなごう ゆく年・くる年

十二月十一日から一ヶ月間、飲酒運転の防止、踏切事故の防止などを重点に「年末年始の交通事故防止運動」が行われます。

忘年会、新年会と飲酒の機会が多くなり、また、道路の積雪、凍結によりスリップしやすくなります。

これらが原因の重大事故が例年多発する時期です。みんなて気をつけて明るいお正月を迎えましょう。

- 飲酒運転を防止するためには
- ①飲酒運転防止3ない運動
 - (1)運転するときは、酒を飲まない。
 - (2)酒を飲んだら運転をしない。
 - (3)運転をする人には酒を飲ませない。
- ◎家族ぐるみ、職場ぐるみの協力を

公給領収証を受けとりましょう

新潟財務事務所

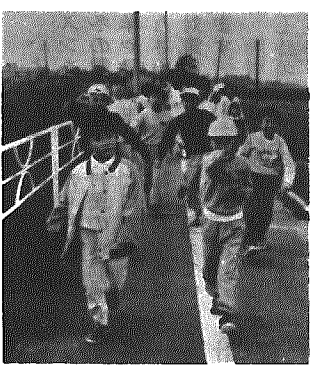
料理飲食等消費税は、みなさんが料理店・バー・旅館・飲食店などを利用したときに支払う飲食や宿泊などの料金に応じて納めていただく県税です。

公給領収証は料理店などの

料理店・小料理店	免税点適用なし
旅館・ホテル	一人一泊 五千円以下
飲食店など	一人一回 二千五百円以下
喫茶店など	一人一回 二千五百円以下
仕出し・出前	一人 二千五百円以下

青少年育成村民会議横越支部「第一回ふるさとウォーク」が、十一月二日小杉・藤駒を周遊する約六キロのコースで行われました。

このふるさとウォークは、ふるさとの史跡・文化財等を訪ね、昔の人々の生活や歴史を振り返り、その恩恵や教えの中から明るい村づくりを考えるとともに、健康増進を図る



みんな元気に歩きました

山崎住職より酒呑地蔵の由来と縁起を拝聴した後、小杉コミュニティセンターで休憩をとり藤山へ向いました。

藤山では、田村忠雄氏の案内により村天然記念物高野横や門助堀の碑、塚跡の碑などを巡り説明をうけ、当時の暮らしやその歴史に感銘していました。

お昼には藤駒農村公園で、

十二月十一日から一ヶ月間、飲酒運転の防止、踏切事故の防止などを重点に「年末年始の交通事故防止運動」が行われます。

忘年会、新年会と飲酒の機会が多くなり、また、道路の積雪、凍結によりスリップしやすくなります。

これらが原因の重大事故が例年多発する時期です。みんなて気をつけて明るいお正月を迎えましょう。

12月の納税等

村県民税 4期
国民健康保険 5期

納期まで忘れずに納めましょう

ろうというもので、当日は、小学生からお年寄りまで約四十名が参加しました。

午前八時三十分、快晴の秋の陽を背に浴びながら横越部落会館を出発。横越下薬師神社を参拝して、小杉法蓮寺では、

初めに行った所は、小杉のほうとう寺で、酒のみじょう様の話を聞きました。その話は、「どのお寺の小ぞうさんか知らないが、いつも酒屋さんに酒を買いに来て、お金をはらってくださると言っても、あとであとでと言っていてある日、酒屋さんが小ぞうさんの右のかかとにナタをかけたの、小ぞうさんは、平気です歩いていくのでそのあとについて行ったらその血のあととは、ほうとう寺の木ばりのじょう様の所で止まりました。」という話でした。私はその話を聞いてびっくりしました。

藤山では、田村さんという家に行きました。その家には、三百年以上もたつたというすくく太くて大きいこうやまきの木がありました。そして、昔村の人たちの田に水をおくりまた、生活を支えてきたもんすけぼりやそのセキに感謝してたてたという石ひを見たりして、藤駒公園でお昼にしました。とんじるはずごくおいしくておかわりを2はいもしました。

私は、横越村にこんないっぱいめずらしい物や、歴史があるとは思いませんでした。参加してたいへん勉強になりました。

史跡・文化財を訪ね歩け

横越下支部 第一回ふるさとウォーク開催

用意された豚汁やおいしい食事、空腹と疲れをいやした午後二時過ぎ全員元気づよく帰ってきました。

性格

愛情を持って叱つてくれる親がいると思うことは、子供の情緒安定に役立つと私は思われます。

自分の子供を育てることに際した場合は、その人がどんなに社会的、経済的に成功したように見えても、その人の人生は失敗であったと申しませう。

子供の教育のために、家庭環境はどうあればよいか。今一度考えてみたいものです。

性格

愛情を持って叱つてくれる親がいると思うことは、子供の情緒安定に役立つと私は思われます。

自分の子供を育てることに際した場合は、その人がどんなに社会的、経済的に成功したように見えても、その人の人生は失敗であったと申しませう。

子供の教育のために、家庭環境はどうあればよいか。今一度考えてみたいものです。

60年国勢調査年齢別人口 高齢人口は十二・八%

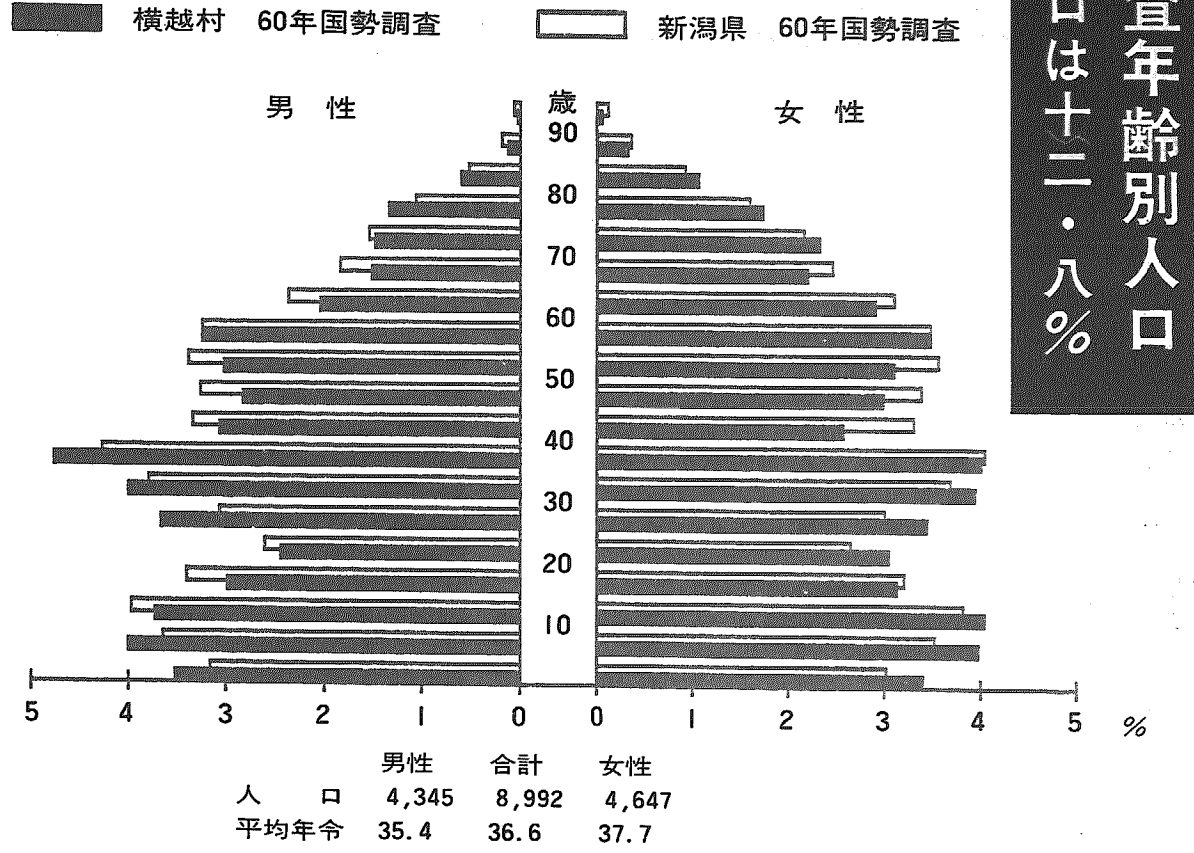
昭和六十年国勢調査昨年十月一日現在の年齢別人口が、このほど総務庁統計局より発表されました。

人口は八千九百九十二人、うち男性が四千三百四十五人、女性が四千六百四十七人でした。特徴としては、戦後のベビーブームの後で現れた生まれる子供が少なくなるという逆ピラミッド化の現象が再び現れ始めたこと、県全体ではこの現象は前回の調査で既に現れていました。

六十五歳以上の人口比は県と同じ十二・八%ですが、高齢化の進行度は県のほうが大きくなっています。また、十五歳未満の人口比も県より一・六ポイント高く、今後とも高齢化の速度は県よりも下まわると思われます。

また、二十歳から二十四歳までの男性人口は、前回の十五歳から十九歳人口に比べ十八%程減少しており、雇用の場を求めての人口流出によるものと推測され、今後とも村の施策として、企業誘致の推進を図るとともに、暮らしやすい生活環境作りを進めることが一層望まれます。

人口ピラミッド



母と子の会話

③ 山田正三

私たちは、世の中で最も易いのが人の心であり、反面また最も変り難いのが人の心であるように思われる。時に、しばしば出遭うことがある。

今晩読んだ手紙を明日は投函することをためらうこともありますが、ところがまた、「三つ子の魂百まで」の諺どおり、人間が殺し合う残酷な戦場生活を経験しても、優しい心の持ち主は、依然として優しい心を持ちます。

私は本質的に人の心は変りにくいという考え方に立っています。

人間のこの一生を貫く変りにくい性格は、小学校の低学年位迄の間にはほぼ形成されるように思います。このように考えると、小学校低学年は掛け替えのない大切な期間でありま

づくりと家庭環境

私たちが、子供の限らない要求を教育的に抑えるために、物分りの悪い親になる必要があるように思われます。

自分の息子が小学校三年生になったときから、テレビは一分たりとも見ることを禁じた作家の曾野綾子さん。高校生の娘には、一ヶ月五千円以上のお小遣いは絶対に与えなかつた作家の佐藤愛子さん。共に良い意味での物分りの悪い親の優等生でありませう。

二、情緒の安定した子供を育てるために、自分は家族の誰からも大切にされている



(原稿は有線放送で放送されたものをまとめたもの)